

取扱説明書

DAYTONA

R92486 ①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

車高調整付き 強化リアショック	適応車種	商品NO.
	GROM 〈JC61〉	92482 (レッドスプリング) 92483 (ホワイトスプリング) 92486 (イエロースプリング)

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■




※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠ 警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠ 注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
--	-------------------------	--	---------------------	---	---------------------

⚠ 警告



禁止

- この商品を取り付ける際は、車両のジャッキアップ等、危険な作業を行います。作業全般において、車両転倒等により、重大な事故・怪我をする可能性があります。



分解禁止

- この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加工を行った場合、重大な事故につながる恐れがあります。商品には加工しないでください。
- この商品を分解しないでください。

⚠ 注意



実施

- ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使い、それぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで必ず締め付けてください。
- 取り付けに入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- 作業を行う際は、必ずエンジン冷間時に行ってください。火傷を起こす原因となります。
- 本商品には、エッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して行ってください。ケガの原因となります。
- 取り付けたボルト・スクリュー・ナットは、取り付け後100kmほど走行した時点で、必ずトルクレンチを使って規定トルクで増し締めをしてください。緩んだまま走行を続けると事故につながる恐れがあります。その後は約500km毎に必ず点検し、緩んだ個所があれば同様の増し締めを行ってください。
- この商品の取り付けにあたっては、オートバイ販売店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。



法令違反

- この商品は、道路運送車両法および道路運送車両の保安基準に適合しております。ただし一般公道において制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法(速度超過違反)によって罰せられます。一般公道では遵法運転を心掛けてください。
- ライディングマナーを守り、急発進・急加速・空吹かしはやめましょう。また早朝や深夜等も静かな走行を心がけてください。



その他

- ご本人以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方(販売店も含む)は、取り付け完了後各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所(バリ、突起物)無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- この商品は記載されている適応車種以外の車両には、使用しないでください。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちにオートバイを安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- この商品を装着すると、オートバイの性能が変化します。特に交換直後など慣れるまでは十分に注意して運転してください。
- 説明書に書かれている指示を無視した使用方法により事故や損害が発生した場合は、当社は一切その責任を負いません。
- この商品或いはこの商品を取り付けたオートバイの第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。
- この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。予めご了承ください。
- 万一お気付きの点がございましたら、お買い求め頂いた販売店にご相談ください。
- 取り付けに入る前に必ず作業の安全を確保した上で作業を行ってください。
- リアショック装着後は、慣らし運転を行ってください。この慣らし運転はライダー自身が、純正リアショックとの制動の違い等を理解して頂くためのものです。
- 車高が若干上がるため、足付き性が悪くなります。
- 取り付け長は±3mm以内の誤差があります。予めご了承ください。

特徴

- 取付長を伸ばし、リア車高が上がることで、フロントフォークのキャスター角が立ち、旋回性が向上。さらに車高調整付きで取り付け長 250~258mmで調整可能。
- 2人乗りでも底付きが発生しないようにバネレートは15%UP、さらにストロークは5mm伸ばし、必要な最大荷重を確保。
- 最長の258mmに調整時でもノーマルサイドスタンド使用可能。
- スプリングプリロード無段階調整式。
- スプリングレートに合わせた最適の減衰力特性。

取り付け長	バネレート	ストローク	イニシャル
250-258mm	125.4N/mm	35mm	無段階調整式

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	強化リアショック本体	250-258mm	1

推奨セッティング

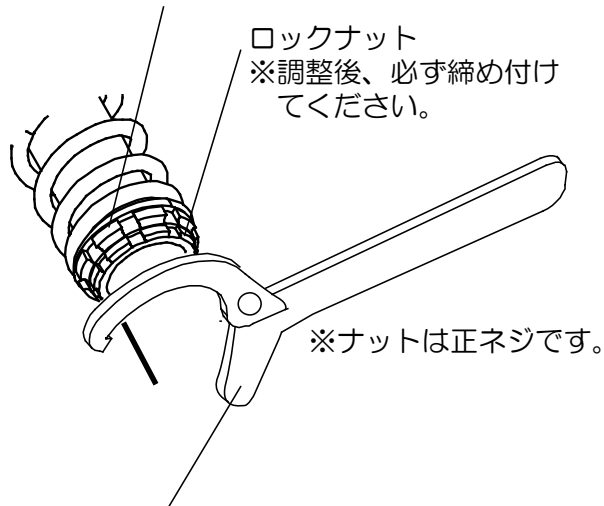
※ストリートでの走行の場合です。サーキット走行の場合はバンク角確保の為、長めの設定がお奨めとなりますが、フロントフォークとのバランスが悪くなるため、合わせてフロントフォークの強化をお奨めします。

取り付け長	イニシャル
250mm	最弱(128mm)

スプリングプリロードの調整方法

- ※ スプリングプリロード調整は、品番 96331 アジャスタブルリングスパナΦ35～75（¥1,980 税抜）対応を2本使用し、予め適正な長さに調整してください。
- ※ スプリングプリロード調整は、ロックナットを緩め、アジャスタブルナットの位置によって調整します。
- ※ アジャスタブルナットの調整では、バネを縮めるようにナットを締めこんでいくと乗り心地が硬くなり、バネを伸ばすようにして緩めていくと柔らかくなります。
- ※ 調整後は必ずロックナットの締め付けを確実に行ってください。

イニシャル調整ナット



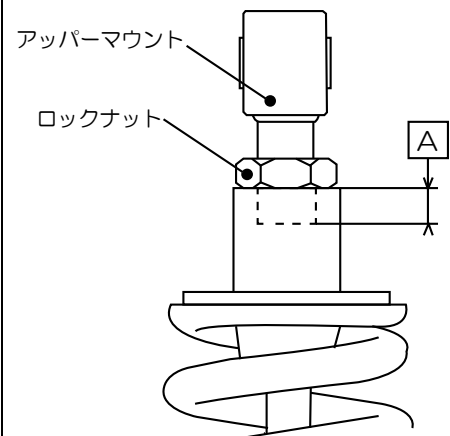
アジャスタブルリングスパナを2本使用して調整してください。

取り付け長の調整方法

アップアマウントを回して希望の長さにしたら、ロックナットで固定して使用します。

⚠️注意

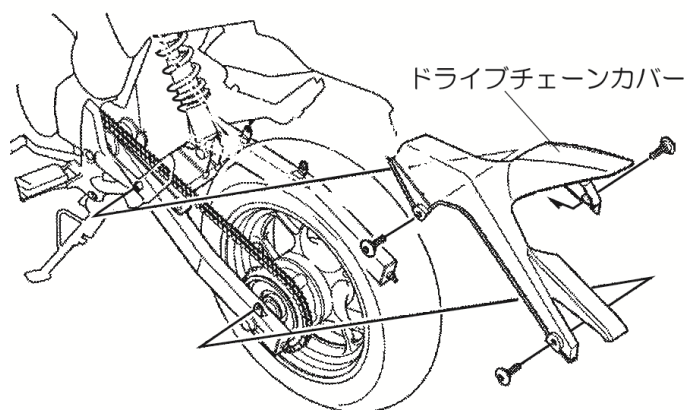
ボルト部分の掛かり（A）が10mm以上確保できるように調整してください。ボルトの掛かりが浅いとリアショックが破損する可能性があります、大変危険です。



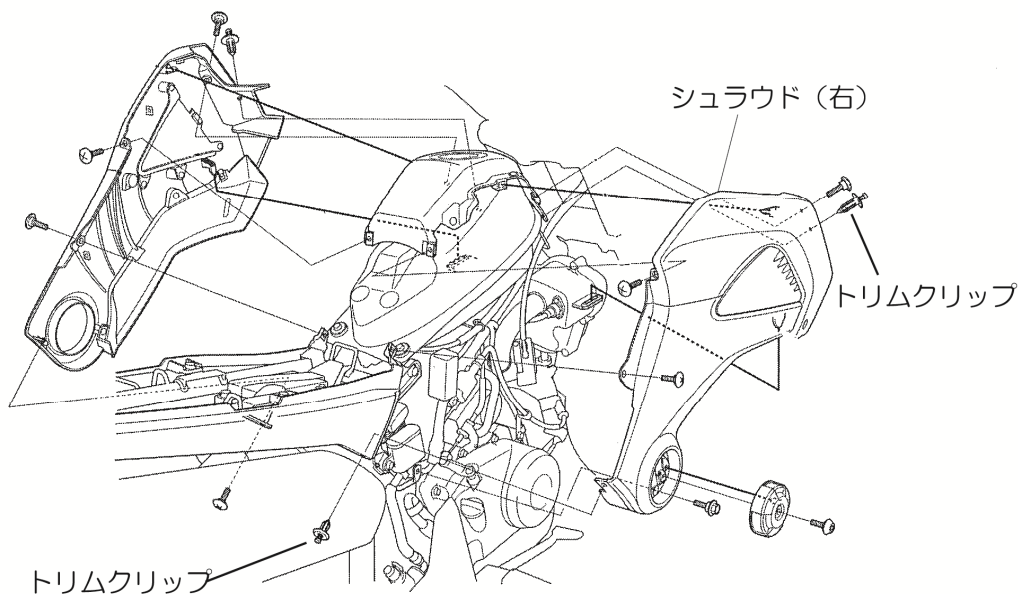
取付方法

- ※当社独自の方法での取付けです。詳細は別途サービスマニュアルを参照してください。
- ※本説明書は車体番号 J C61-1000001～1299999 の車両での取付け方法です。
- ※車体番号 J C61-1300001～の車両は別途サービスマニュアルを参照してください。

1. ジャッキ等を使用し、車体を安定させた状態でリアホイールを浮かせます。
2. ドライブチェーンカバーを取り外します。ドライブチェーンカバーはM6のボルト3本で固定されています。



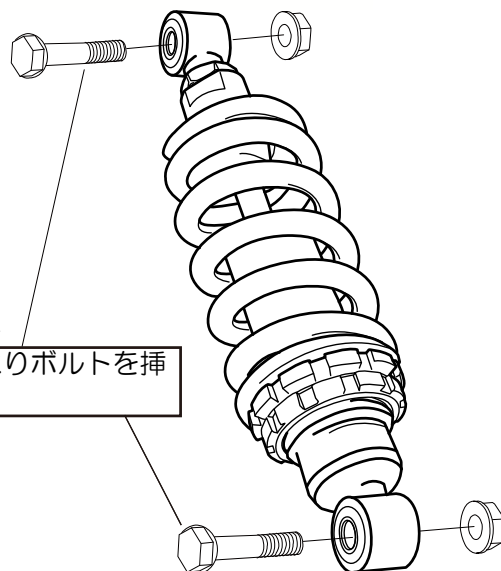
3. スクリュー、ボルト、トリムクリップを外し、右側のシュラウドを取り外します。



4. リアブレーキのリザーバタンク、レギュレートレクチファイヤーを取り外します。
5. リアショックのロアーマウントボルト/ナットを取り外します。
6. リアショックのアップーマウントボルト/ナットを取り外します。
7. 予め、①強化リアショックを希望の取付長に調整し、純正同様の方法で取り付けします。

アップー/ロアーマウントナット
締め付けトルク：44N・m

純正ボルト
車体左側よりボルトを挿入します。



8. 取り外した部品を逆の手順で元にもどします。
9. 各部締め忘れが無いか確認をし、異常がなければ作業は終了です。作業は完了です。

東証JASDAQ上場 株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についての質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで